

市長と語る
「ふれあい座談会」

テーマ:大井総合支所の再整備について



ふじみ野市

 大井総合支所の業務を拡大

支所の業務拡大の第1段階として、12月から障がい者福祉や子育て支援などに関する相談をお受けします。相談日の3日前までに予約ください。

これまでは、本庁で行っていた面談業務の一部を予約制で実施します。

4月から更に業務拡大するよう準備しています。

大井総合支所の業務を拡大

障がい福祉課 補装具の交付・修理の相談
障がい福祉サービスの相談
その他の相談

子育て支援課 児童扶養手当の相談
母子福祉相談
母子及び寡婦福祉資金貸付相談

高 齢 福 祉 課 介護認定申請に関する相談

大井総合支所の業務を拡大

医療福祉課 後期高齢者医療保険に関する相談

時 間	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前9:00 ~11:30		高 齢 福祉課	子育て 支援課	医 療 福祉課	障がい 福祉課
午後1:30 ~16:00	障がい福 祉課	医 療 福祉課		高 齢 福祉課	子育て 支援課

大井総合支所の老朽化



昭和46年の竣工から39年経過。平成7年度の耐震診断結果は「補強工事が必要又は改築をおすすめします」

大井総合支所の修繕工事など多発



1階通路

昨年6月の漏水・停電事故
修繕工事





支所工事費は約8億2千7百万円

老朽化した支所は、耐震補強、屋上防水、外壁改修、内部改修、電気・空調・給排水設備、エレベーター設置工事などが必要となります。

概算工事費は、約8億2千7百万円を見込まれます。

(資料:公共施設適正配置計画)



本庁と支所の移動で年間4千万円

本庁と支所に庁舎が分かれていることによりかかる経費として、議会や会議、連絡調整など職員の異動に要する経費などは?

30人の職員が往復40分にかかるコスト
約3千6百万円

100万円の車両5台を13年償却、車検などの維持費と燃料にかかるコスト 約4百万円



市職員による検討がスタート

大井総合支所の効果的な行政サービスの向上を図り、効率的な庁舎のあり方などを見直すため、昨年5月頃から職員の検討が始まる。

6月議会で本庁舎耐震診断の委託費用が可決される。(大井総合支所は平成7年度に実施済み)

8月から「庁舎等に関する調査・検討プロジェクト・チーム」として再編。



入間東部地区消防組合

22年度予算・約30億円の内訳は、

ふじみ野市 12億5千万円

富士見市 10億4千万円

三芳町 5億2千万円

起債などその他 2億2千万円

中央消防署(消防本部)



昭和49年建築。旧耐震基準の建物であり、建築後36年が経過し、設備なども老朽化。

訓練棟



消防本部の通信指令装置



奥が119番指令台。著しい老朽化のため、更新時期を向かえている。

指令課の建物



平成18年度から消防組合は検討

消防力適正配置調査報告書(平成19年3月)
(財)消防科学総合センター

結論

5署体制の消防本部は、ふじみ野市大井中央(役場入口)に
設置 … 現状の中央消防署と大井分署の中間付近

消防組合での検討

消防組合
「消防本部庁舎建設及び消防通信指令装置の一体
整備にかかる選定について」

諮問

平成22年5月10日

消防組合
消防本部庁舎等建設審議会
(市議・町議など13名で構成)

答申

平成22年7月16日

消防組合での検討

消防組合

「大井総合支所庁舎敷地の一部を活用することについて」の早期検討

消防通信指令装置の更新の緊急性から、大井総合支所庁舎敷地の一部(5,000㎡程度)を活用させていただきたい。早期の検討を。

依頼

平成22年8月5日

ふじみ野市

庁舎等問題検討会(議会)

【庁舎等問題検討会】

- ・正副議長、4会派の代表者による計6名で組織
- ・検討会を7回開催

平成22年9月21日 ・決定事項について議員全員協議会にて周知

平成22年9月29日 ・会派代表者会議にて確認
・議長から市長へ報告

庁舎等問題検討会(議会)

議会決定事項

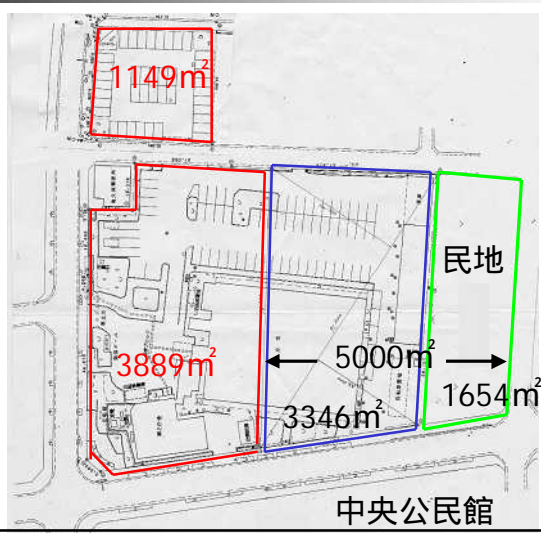
- ・大井総合支所の市民窓口機能の充実
- ・都市政策部及び教育委員会は本庁へ
- ・大井総合支所庁舎敷地の一部を活用させる
- ・大井総合支所に隣接する西側の土地の購入検討

市有地で5000m²確保の場合

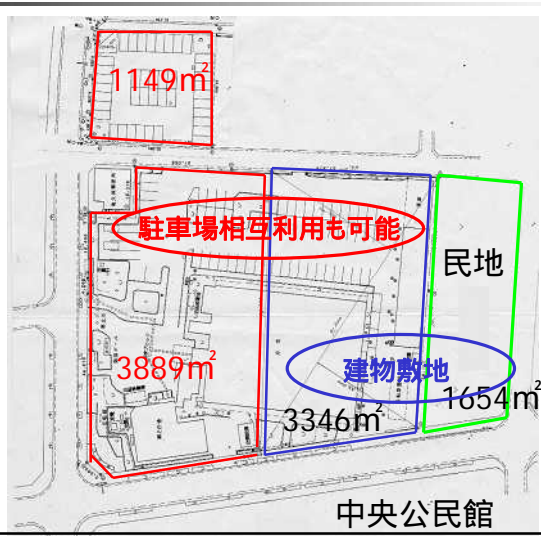


中央公民館

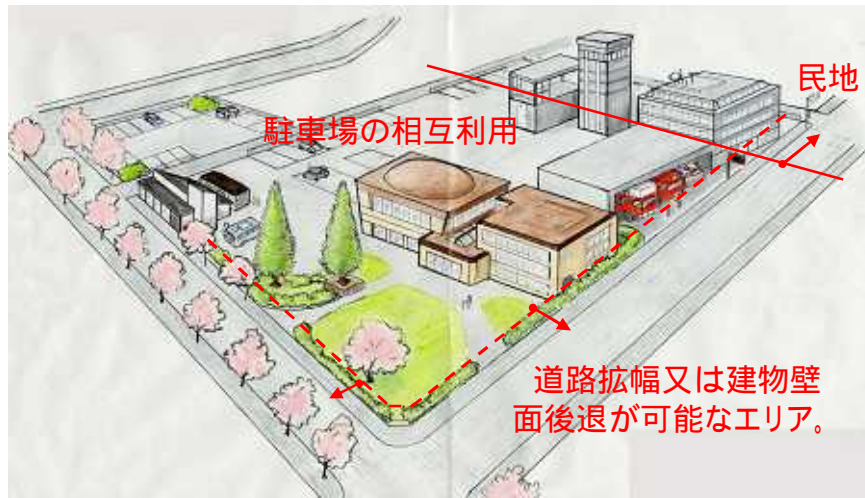
民有地利用で5000m²確保の場合



民有地利用で5000m²確保の場合



大井総合支所イメージ図



ふじみ野市から回答

ふじみ野市

大井総合支所庁舎敷地(7,235㎡)の一部(3,346㎡)を活用すること
西側の民有地1,654㎡の活用を提言
交通事情に十分配慮した計画
地域に開かれた施設計画(消防本部)

回答

平成22年12月3日

消防組合

消防組合から実務協議の依頼

消防組合

消防通信指令装置の更新の緊急性から
早期の事業推進に向けて**実務協議の依頼**

依頼

平成22年12月6日

ふじみ野市

支所建て替えのための仮設庁舎の補正予算に
ついて、**12月13日議会可決(起立総員)**

市民ニーズに適した施設とは？

複合施設としての再整備にあたり、
どんな施設にするのかは
今後、検討してまいります。

